

令和元年 10 月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和元年 10 月 24 日（木）

開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 10 時 39 分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 大庭委員 今村委員 飯盛委員 荒牧委員 白木原委員 吉田委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

山口教育部長 江頭学校教育担当部長 高塚教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 深町生涯学習課長 古庄文化課長 副島教育総務課副課長 松本教育総務課庶務係長

5 教育長の報告事項

- ・今年度も後半に入り、実りの秋ということで、文化、スポーツ、芸術、芸能、勉強や読書など、様々な活動のできる秋として、いい季節になっている。一方で、台風 19 号による広範囲にわたるすさまじい被害を目の当たりにし、異常気象について、人的な原因を日本だけでなく全世界で考えていかななくてはならないのではないかと感じる。
- ・教育委員会としては後半に入り、前半をしっかりと振り返りながら、後半や来年度に向けて進めていく事が必要になってくる。
- ・バレーボールやラグビーのワールドカップなどスポーツで国民が元気になるということの重要性に目を向けるばかりではなく、チーム力や、応援などが大切ということにも気づき、教育委員会としても市民や地域の方々の色々な批判、意見、応援をもとに市民のための教育行政をやらないといけないという見方もできた。
- ・文化的な面では、ノーベル化学賞を受賞された吉野彰さんの話で、小学校の時に読んだ「ロウソクの科学」という本がきっかけとなって、あきらめずにいろんなことに進んだという話と、あきらめないという思いも周囲の協力があつたからこそという話で、これも考えるよい機会となった。
- ・神戸市の小学校教員によるいじめ問題が続いているが、先生が育たないという職場環境は非常に問題で、我々も考えていく必要がある。子ども、大人関係なく人権侵害はいけないことであるが、改めて人権についても考え、風通しの良い職場であったり、チームで一丸となった取り組みであったり、相談体制ができていないか等考えさせられた 10 月であった。
- ・1 日全体朝礼。同日市議会において災害関連の追加議案提案及び勉強会。
- ・2 日小城中学校への小城市教育委員会学校訪問。校内研究で、「特別の教科道徳」の研究を行っているということで、計画的な事業実践に対しありがたく感じた。全員で道徳的な心、豊かな心を醸成されることを期待している。
- ・同日課長副課長会議及び第 2 回文化財保護審議会。文化財保護審議会では市重要無形民俗文化財について審議された。
- ・3 日第 1 回教育支援委員会開催。今年度も 4 回開催する予定で、対象児童・生徒の増加により長時間にわたる委員会になっている。

- ・ 5日いわまつ保育園運動会。
- ・ 6日三日月幼稚園、牛津小学校運動会。同日小城町民運動会の予定であったが、13日の三日月、牛津、芦刈の町民運動会も含めて、豪雨災害の影響により中止となっている。
- ・ 7日平成30年度の決算審査特別委員長の報告、災害関連の追加予算の議案質疑、討論、採決ということで第3回小城市議会定例会は閉会している。
- ・ 8日第2回小城市社会教育委員の会議開催。
- ・ 9日おひさま保育園、おほほ保育園の小城市教育委員会園訪問。訪問の中で、保育に携わる先生方の保育教育に対する熱い思いを感じることができ、改めて公立市立園のネットワークを通じて盛り上げて行けたらと思った。
- ・ 10日、11日第33回九州都市教育長協議会の定期総会と研修会が宮崎市で行われた。若山牧水記念文化館の伊藤一彦館長の記念講演の中で、自己肯定感を高めるために家庭、地域、学校が力を合わせるという話や、傾聴の話、「意味ある偶然」、「小さい時の失敗や挫折は大人になって生きるもの、生かすもの」、自然の素晴らしさに対する感性を磨くという話をされた他、読書の大切さを強調してお話をされた。読み聞かせについては、親が子を愛している気持ちを持つことができる事や、読み聞かせをする際に目や表情を見ながら読むなどのふれあいが重要で、大人としての、親としてのふれあいによって子ども愛されているという実感を持つことができ、読書は非常に重要であると話をされていた。
- ・ 12日小城多久地区中体連新人大会。同日第7回佐賀うちどくフェスティバル in 嬉野。第8回は小城市を会場に開催予定で、講演会の内容も素晴らしかったが、小城でもよい事業にできたらと感じた。
- ・ 15日第2回小城市地方創生総合戦略推進本部会議。
- ・ 16日佐賀県ICT利活用教育推進協議会。同日臨時教育委員会。
- ・ 17日青少年育成市民会議常任理事会、同日小城市の高等学校説明会。
- ・ 18日第49回佐賀県人権・同和教育研究大会分科会。小城市から人権同和对策室の菖蒲さんが「出会いとつながり」と題して実践発表され、同日小城中学校の平田教諭がハンセン病学習の取り組みを発表した。
- ・ 19日第72回県民スポーツ大会が鳥栖、三神地区で開催され、小城市は総合3位に返り咲いた。来年度は小城市、佐賀市及び多久市で開催される予定。
- ・ 20日三日月中学校文化発表会、小城本町でのシャンシャン祭り。
- ・ 21日就学前園児交流会。小学校単位の私立、公立の来年1年生になる園児の交流会で、入学の準備をしていく中で、この取り組みも重要な取り組みと考えている。
- ・ 同日議会勉強会、社会人権・同和教育推進協議会第2回役員会。
- ・ 23日牛津小学校への小城市教育委員会学校訪問。
- ・ 本日定例教育委員会。今後の予定として、明日25日総合教育会議、同日佐賀大学と小城市の交流事業の小城市立歴史資料館企画展示の開場式。26日芦刈観瀾校及び小城中の文化発表会、小城高校創立120周年記念式典。27日芦刈ムツゴロウロードレース、小城映画上映会、牛津中学校文化発表会、桜岡小学校フリー参観デー。29日砥川保育園と砥川みのり小規模保育園の小城市教育委員会園訪問。11月1日は三里小学校の東部教育事務所訪問となっている。

6 議 事

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

〔意見・質問〕

なし
〔結果〕
承認

【議案第 18 号】

入学式及び卒業式の期日について

〔説明〕

◇教育総務課長が説明

小城市立小・中学校の管理及び運営に関する規則第 12 条の規定により、教育委員会に於いて入学式の期日を定め、卒業式の期日については教育委員会の意見を校長に伝える必要があるため別紙のとおり提出する。

〔意見・質問〕

○C 委員

土曜日に設定している日があるが理由は。

○教育長

入学試験の日程との絡みがある。

○学校教育担当部長

今年度高校入試の一般選抜が 3 月 4 日、5 日。追検査が次週 10 日。校長会の方で検討した結果、この土曜日開催が良いという結論に至ったため提案したところ。

○教育長

今年度末の入学試験は新制度の入試となり期日が大幅に前倒しになっている。入学試験の期日と合格発表の期日を考慮した結果となっている。

新制度は、インフルエンザで受けられなかった人たちが受けるという配慮もされているところであり、今後も卒業式の日程については難しくなってくるだろうと考えている。

○D 委員

芦刈観瀾校については、小学校の分は他の小学校に比べて 12 日も早く卒業となる。小中学校の卒業式が別に開催されるような議論はどうか。

○教育長

教育課程上は授業時数のコマ数を増やすなどして対応している。また、一旦卒業はさせるが、中学校の準備期間として 5 日間程度、午前中に中学校の準備ということで取り組みをしている。

小中一貫校だが、多久市のように義務教育学校というわけではないため、小学校の卒業式は開催する必要がある。同時開催は、保護者等の理解を得て開催されている。また、現在芦刈観瀾校の義務教育学校化は考えていない。

〔結果〕

承認

【議案第 19 号】

小城市保育料収納嘱託員設置要綱の一部改正について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

小城市保育料収納嘱託員設置要綱第 7 条 2 項の規定に基づき提出する。

保育幼稚園課には保育料の収納嘱託員を設置しており、その結果小城市の保育料は高いレベルの徴収率となっている。

現在の収納嘱託員の報酬については、基本給と能率給の2つを合算して翌月に支給を行っているが、市民税の特別徴収の関係から、当月分の基本給と前月分の能率給を当月支払う形に変更させていただきたい。

〔意見・質問〕

○C委員

年間の対応件数と金額についてどうなっているか。

○保育幼稚園課長

手元に数値は無いが、現在10市で1番の徴収成績であり、徴収率は99%を下らない。対象者への信頼関係も構築されている。

〔結果〕

承認

【議案第20号】

小城市重要無形民俗文化財の指定について

〔説明〕

◇文化課長が説明

小城市文化財保護条例第25条第2項の規定に基づき、小城市文化財保護審議会へ指定について諮問したため提案する。

毎年7月の第4週日曜日を中心に須賀神社にて開催されている小城の山挽祇園について小城市の重要無形民俗文化財にふさわしいものかどうか審議会へ諮問するもの。

指定されれば無形民俗文化財としては初めてとなる。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

第2 報告事項

【報告第28号】

小城市保育施設等の利用調整に関する事務取扱内規について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

小城市保育施設等の利用調整に関する事務取扱内規について、必要な事項を内規として定めたため報告する。

条文の改正はないが、調整点数表の欄を今回調整させていただいた。特に、今回の無償化の関係があり、認定こども園の中で、1号と預かり保育を利用している園児が2号に変わりたいという話が出てきていることから、本当に保育の必要な保護者を優先できるように若干調整を行っている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

7 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

①小城市文化連盟／令和元年度 文化講演会

②佐賀シティビジョン株式会社

／第3回ぶんぶんテレビ杯ジュニアバレーボール大会

③一般財団法人 小城市体育協会／第8回 小城市綱引大会

④家庭倫理の会 佐賀西部／令和2年度子育てセミナー

⑤高田保馬博士顕彰会／高田保馬博士をたたえる会

⑥能古島青少年育成協会

／2020 春休み小学生「English CAMP in 能古島」「Spring CAMP in 能古島」

⑦能古島青少年育成協会

／2020 夏 小・中学生チャレンジ留学「English CAMP in Guam&Finland」

⑧佐賀県教育委員会

／令和元年度佐賀県教育フェスタ～ICT利活用教育・さがを誇りに思う教育～

⑨天山ものづくり塾

／第18回天山アートフェスタ in 小城「がんばろうさが！佐賀さいこう！」

⑩公益財団法人 佐賀県学校給食会／第3回佐賀県学校給食大会

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(2) 令和元年度小城市教育研究大会について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

令和元年度の小城市教育研究大会について11月22日に晴田小学校と芦刈観瀾校において開催する。

晴田小学校においては、佐賀県小学校教育研究会小学校外国語活動部会の公開授業も兼ねており、授業を公開される3、4、5年生とも外国語活動の授業が公開される。

また、芦刈観瀾校については、佐賀県小学校理科教育研究大会小城多久大会、佐賀県教育委員会指定【新学習指導要領研究指定事業】、そして、小城市小中一貫教育研究発表会を兼ねており、公開授業の後にはそれぞれ研究協議会が行われる。ぜひ参観いただき、ご指導、ご助言をいただきたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(3) 九州地区中学校国語研究大会佐賀大会について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

11月8日に牛津中学校において、九州地区中学校国語教育研究大会佐賀大会が開催される。

公開授業では、佐賀県内の中学校教員が、牛津中学校の生徒に対し授業を行う。

記念講演では、文部科学省教科調査官で国立教育政策研究所教育課程の杉本直美調査官が講演予定。

国語科の九州大会ということで九州各県から参観される。教育委員の皆様にもぜひ参観いただきたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(4) 第72回県民スポーツ大会の結果について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

第72回佐賀県民スポーツ大会が10月19日から20日の日程で鳥栖・三神地区を会場に開催された。

小城市の総合順位としては、総合3位の目標に対し第3位ということで目標は達成された。

1位になった競技種目については、バスケットボール一般女子Aパート、ソフトテニス一般女子、バドミントン一般男子Aパート、剣道一般女子、グラウンドゴルフの一般男女混成が1位という結果であった。

来年度は佐賀市・小城市・多久市が会場となる予定。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日時】 11月28日(木) 午前9時30分～

【場所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

9 議事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について(非公開)

[承認]

第2 報告事項

【報告第29号】

就学援助の認定について

[了承]

【報告第30号】

特別支援教育就学奨励費の認定について

[了承]

【報告第31号】

小城市教委員会事務局職員の休職について

[了承]